

## オーナーblog 第19話 「正気に戻す」 (2024.6.21.)

“正気”とは、正常な気分や心地。気が違ふと、異常な精神状態を現わす。

『**異食症**』という病態がある。紙や毛、石鹼などを食べる**摂食障害**である。

認知機能が低下した高齢者で見かけることがある。

今まで数人を診たが、今回改善したケースがあったので振り返ってみたい。

Aさんは、介護スタッフから**精神異常になっているとみなされている**印象を受けた。

他者のラベリングを鵜呑みにしない主義なので、Aさんの改善を試みた。

話しかけに対してのリアクションを、目の動きだけでなく手や口や喉の動きも**観察**していく。

刺激のインプットに対する運動のアウトプットは、中枢において整合性が認められている。

反応が小さいので気づかれ難いが、確かに『**小さな正気**』が認められた。

経過の詳細までは分からないが、**正気を大きくすれば良い流れ**が導き出せると直感した。

訪問診療に行く度に、足の爪を1本ずつ切ってあげることにした。

硬化した爪白癬は整えられ、満足げに眺めている。2本目の時、自ら靴下を脱がれた。3本目

の時、切って欲しい爪をリクエストされた。髭が剃られ、鼻毛が整えられて、スタッフの出入

りも多くなり、臭かった個室の匂いは薄らいでいき、少しずつ環境が整えられていった。

いつの間にか『異食』は無くなり、簡単な会話なら成立するようになった。

私には、**すでに“正気”が戻っている**Aさんが観えている。

10本目の親指の爪は、息子さんたちに切ってもらいたい。